



哲多中学校だより

新見市立哲多中学校

令和6年3月25日

文責 校長

第24回哲多中学校卒業証書授与式

3月14日(火)、令和5年度 第24回哲多中学校卒業証書授与式を行いました。今年度は、4年ぶりに多数のご来賓の方をご招待した形で開催することができました。

式が始まると、卒業生、在校生ともに終始、その場にふさわしい姿勢で臨み、厳粛な雰囲気の中、卒業式となりました。

在校生代表の妹尾和奏さんの送辞では、卒業生との思い出や卒業生が残してくれた本校の伝統を受け継ぎ、この学校をよりよくしていこうとする決意が語られました。終始、落ち着いた様子で堂々とした態度で語り、その重責を立派に果たしました。

卒業生代表の前生徒会長田村壮くんの答辞では、1・2年生の時はコロナ禍のなかで、学校行事が中止になったり規模が縮小になったりしたなかでも、哲多中学校の伝統を守り、学校行事や日々の生活を精一杯充実させようとお互いに協力し合い助け合った思い出を語りました。また、今まで育ててもらった保護者に感謝の気持ちを述べる場面では、感極まるなど感動的な答辞となりました。

卒業生による式歌は、涙を流しながら精一杯の声で歌う卒業生の思いが歌詞とともに会場全体に響き渡りました。

ご来賓の方々からも『最高の卒業式でした』とお褒めのことばをいただきました。

この1年間、最上級生として後輩をリードし、全てが心に残る特別の思い出を作り上げた3年生。どんなことにも、あきらめることなく挑んでいった卒業生のみなさん、本校を支えてくださり、本当にありがとうございました。

卒業生全員の今後のご活躍を祈念しています。



<保護者の皆様へ>

今年度1年間もコロナやインフルエンザなどの感染症対策に配慮する1年間であったと思います。1年生と2年生で、臨時休校になった時期もありましたが、本日無事に修了式を迎えることができました。

1年間を通して参観日や学校行事にご協力くださいましたこと、PTA活動にご尽力くださいましたこと、心から感謝申し上げます。ありがとうございました。